

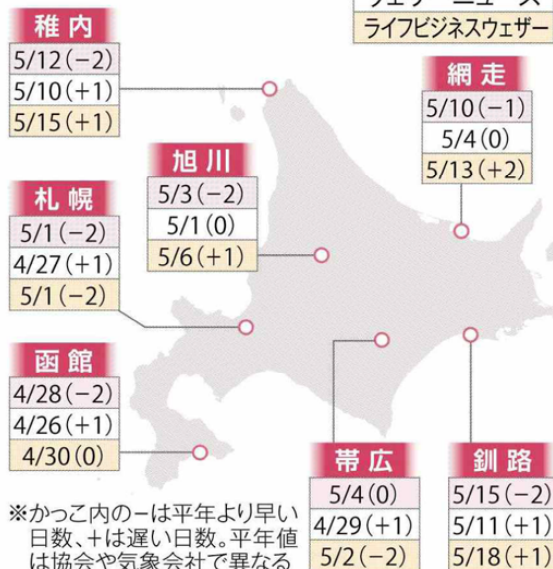


年 組 名前

# 道新 ワークシート

## 道内 いよいよ春本番

### 道内のサクラ開花予想日



今春の道内のサクラ開花は全道的におおむね平年並みで、函館や札幌は4月下旬～5月上旬と予想されており、新天皇即位に伴う10連休のスタートと重なる。今後は全道的に平年より暖

かい日が増える見通しで、新元号「令和」に改元される5月1日に開花する地域もありそうだ。日本気象協会と民間気象会社2社によると、開花予想日は最も早い函館が今月

### サクラ開花は改元日？

気象協会など予想 平年並み

26～30日、最も遅い釧路が5月11～18日。札幌はウェザーニューズが今月27日、日本気象協会とライブビジネスウェザーが5月1日とそれぞれ予想している。各地とも平年並みで、旭川や帯広も10連休中に開花する見込み。それぞれ満開までは3～5日かかるが、連休中に花見を楽しめそうだ。

日本気象協会道支社などによると、15、16日の道内は低気圧の影響で雨が降りやすいが、17日以降は平年より高めの気温で推移する見通し。このため、道支社は「4月下旬は暖かい陽気に誘われて開花が進む」とみている。

開花予想日は、それぞれ独自の手法で算出している。各社によると、桜前線は現在、東北地方を北上しているという。(木村直人)

2019年4月14日(日) 朝刊全道遅版社会31面

①正しいものを次の選択肢から選びなさい。

- ア 今春のサクラの開花は、函館や札幌で5月上旬～6月下旬と予想されている。
- イ 道内のサクラの開花予想日は最も早い函館が4月26日～30日で、最も遅い釧路が5月11日～18日である。
- ウ 5月15日、16日の道内は低気圧の影響で雨が降りやすく、5月17日以降は平年より高めの気温で推移する見通しである。
- エ 開花予想日は、民間気象会社3社がそれぞれ独自の手法で算出している。

②5月5日にサクラが満開になりそうな市を一つ選び、理由の( )に当てはまる言葉や数字を記事の中から書き抜きなさい。

選んだ市：( )  
 理由：桜の開花日を( )の予想通り  
 5月( )日とすると、( )日後の5月5日に  
 桜が満開になると考えることができるから。